

建設ケースメソッドシンポジウム開催のお知らせ 『建設マネジメント力』の育成に向けた新たな取り組み

土木学会建設マネジメント委員会(委員長:堀田昌英 東京大学大学院教授)では、「建設ケースメソッド」の開発と普及活動を進めてまいりました。このたび、研究活動が一定の成果を上げる段階となり、これまでの取り組みと成果を振り返るとともに、建設分野内外でのマネジメント力育成の取り組み事例等をご紹介いただき、建設マネジメント力育成のあり方、その手法としてのケースメソッドのより効果的な活用方策等について今後の取り組みのあり方を討議するシンポジウムを開催することにいたしました。

主催：(公社)土木学会建設マネジメント委員会

日時：令和3年10月6日(水) 13:30~17:00

実施方法：土木学会 ZOOM ウェビナー

参加費：無料

定員：500名(申し込み先着順)

申込方法：土木学会ホームページからお申し込み下さい。ご登録いただきましたメールアドレス宛に開催日前までにメールによりオンライン視聴方法をご連絡させていただきます。お申込み後、やむを得ずキャンセルされる場合は、必ず開催日1週間前までに下記「問合せ」にご連絡ください。

プログラム <敬称略>

総合司会 大林組 元村亜紀

開会の挨拶 (13:30~13:35)

建設マネジメント委員会委員長 堀田 昌英

第1部 (発表) 建設ケースメソッドの取り組み、事例発表等

① (基調報告)建設ケースメソッド普及小委員会の取り組み (13:35~14:00)

建設ケースメソッド普及小委員会 委員長 (株)熊谷組常任顧問 木下 賢司

② 建設マネジメント力の育成とケースメソッド活用の現状 (14:00~14:20)

(発注者、施工者、コンサルへのアンケート調査結果の報告および研修3事例の紹介)

建設ケースメソッド普及小委員会企画部会長 東日本建設業保証(株)理事 松本 直也

③ 各機関、企業でのケースメソッド研修等の取り組みについて (14:20~14:45)

1) 東日本高速道路(株)での実施事例の紹介

東日本高速道路(株)管理事業本部 執行役員 副本部長 千田 洋一

2) 九州地方整備局での実施事例の紹介

国土交通省九州地方整備局企画部総括技術情報管理官 小椎尾 優

④ 他分野での実践事例の取り組みについての紹介 (14:45~15:10)

(レポーター) 建設ケースメソッド普及小委員会制作部会長 古河機械金属(株)顧問 川嶋 直樹

1) 「ショートケース」を用いたプロマネ育成事例の紹介

日本電気(株)プロジェクト・マネジメント統括本部 杉本 吉隆

2) ボードゲーム「プロ・トレ Z」を用いたプロマネ育成事例の紹介

(株)日立ドキュメントソリューションズ EPC プロジェクト本部 本部長 岡田 久子

<休憩 15:10~15:20 >

第2部（パネルディスカッション）建設マネジメント力育成手法の新展開を目指して（15:20~16:55）
第1部の発表を踏まえ、以下について討議する。

（司会）建設ケースメソッド普及小委員会研修部会長 村本建設(株)専務執行役員 見波 潔

【パネリストのご紹介】

学識経験者：小澤 一雅(東京大学特任教授、元建設マネジメント委員会委員長)

発注機関：見坂 茂範(国土交通省関東地方整備局企画部長)

建設企業：福本 勝司(大林道路顧問、元建設マネジメント委員会委員長)

コンサルタント：野崎 秀則(オリエンタルコンサルタンツ社長、建設コンサルタント協会会長)

(解説員) 建設ケースメソッド普及小委員会委員長 (株)熊谷組常任顧問 木下賢司

※ 必要に応じ委員会活動での取り組み等について補足説明

- ① 建設ケースメソッドの今後の取り組み
- ② 建設マネジメント力の向上・育成に向けての提言
- ③ 視聴者からの質問への回答
ウェビナーのQ&Aに投稿された質問への回答(コメンテーターおよび発表者)
- ④ まとめ(建設マネジメント力の育成の“肝”について一言)

講評 谷口博昭 土木学会会長 (16:55~17:00)

閉会 総合司会(大林組 元村亜紀)

【申し込みについて】

申込締切日：2021年10月3日(日)

土木学会HPの行事参加画面 <http://www.jsce.or.jp/event/active/information.asp>

にあります申込画面 <http://www.jsce.or.jp/event/active/form.asp> からご登録ください。

【CPDについて】

※本シンポジウムは土木学会 CPD 認定プログラムです(申請中)

CPD の取得には事前申込かつ事後設問の回答が必須になります。

【各 CPD システム利用者への対応について】

◎ 土木学会 CPD システム利用者様:参加者ご自身による CPD システムへの「自己登録」をお願い致します。

◎ 建設系 CPD 協議会加盟団体 CPD システム利用者様:各団体のルールに沿って、申請をお願い致します。

※ 土木学会以外の団体に提出する場合の方法等は提出先団体に事前にご確認ください。

土木学会で証明する単位が各団体のルールにより認められないことがあります。

土木学会では他団体の運営する CPD 制度に関しては回答いたしかねます。

問合せ先:(公社)土木学会 研究事業課

担当:桃井 (E-mail:momoi “at”jsce.or.jp) ※at を@にしてください